



蝶に魅せられて30年 ～国蝶オオムラサキ見学会～

好評につき、今年もオオムラサキの見学会を行います。

オオムラサキは夏の蝶で、森の上を飛び、夏に産卵し、幼虫は秋の終わりまでエノキの葉を食べて成長します。

冬は落葉の下で冬眠し、春に再びエノキに上って葉を食べて成長し、夏の初めに蝶になります。

今回は、伊藤先生宅のオオムラサキドームにうかがい、実際にオオムラサキの成虫を見学します。

開催日 6月16日(土) 13:00～14:30

集合場所 茂原市役所前広場 市民室前
13:00 集合(要予約)

※大雨の場合は中止です。
※屋外の為、飲み物のご用意を各自でお願いします。

受講料 リソル生命の森各種会員様 **無料**
★今回は一般の方も特別に **無料**です

定員 30名 ※定員になり次第締切とさせていただきます。
早めにお申し込みください。

お申込 下記へお電話にてお申込ください。



国蝶オオムラサキ飼育研究家 伊藤 義永 (いとう よしなが)

- 1984年 オオムラサキの飼育を始め、現在に至る
- 1990年 ハンドペアリングの成功により、累代飼育が可能になる
- 1993年 飼育小屋の拡張により、自然交尾できる空間の確保
- 2008年 県立高校退職